

## 2020年1月16日の経営会議の概要

開催日時	2020年1月16日(木) 9時30分～10時15分
開催場所	政策会議室
付議目的	施策体系・指標の承認
所管部課	総務部職員課
案件名称	町田市職員人材育成基本方針(第4期)の策定について
実施期間	2020年4月～2025年3月
法令根拠	地方自治・新時代に対応した地方公共団体の行政改革推進のための指針(1997年11月14日付け自治整第23号)
対象者	町田市職員、未来の町田市職員(職員採用試験受験希望者等)
案件概要	<p><b>【策定理由】</b></p> <p>人材育成を推進するための道標として策定した「町田市職員人材育成基本方針(第3期)」は、2019年度末で5年間の取り組み期間を終了します。</p> <p>この方針に基づき職員の能力開発等を行い、「政策形成能力の向上」や「業務に対する職員の意欲向上」など一定の成果があがっています。</p> <p>一方、今後町田市においても、人口減少・人口構造の変化や、技術・社会等の変化により、経営資源の不足や都市の個性や独自性の必要性など、行政経営にとって大きなインパクトが想定されます。加えて、AI等のICT、会計年度任用職員制度の導入により、今後、正規職員が担う役割の見直しが必要となってきます。</p> <p>そのため、様々な行政ニーズ等適切に対応した市政を継続的に経営していくために、新たな方針を策定し、職員の人材育成を推進し続けなければなりません。</p> <p><b>【策定内容】</b></p> <p>本方針は、今後の市政経営により重要となる人材育成のポイントについて、職員が共通理解することを補うサプリメントとして、人材育成を推進する際の入門書とします。</p> <p>第1錠にて町田市の人材育成の方向性を示し、第2錠では成長のための3つの視点を示しました。第3錠から第5錠にかけて、「自ら成長する」「組織で成長する」「制度で成長する」ことについてまとめています。</p> <p>なお、本方針の期間は2020年度から2024年度までの5年間とします。</p> <p>&lt;人材育成のポイント&gt;</p> <p>「町田市職員として、どのような意識で業務を行うか」</p> <p>「組織の一員として、どのような組織風土を育むか」</p> <p>「人材育成のために、どのように制度を活用するか」</p>

	<p>【参考：方針策定コンセプト】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 方針のスリム化</li> <li>2 『自ら考え、自ら行動する』力の必要性を明示</li> <li>3 全職員が人材育成を実施する必要性の明示</li> <li>4 各人事制度において、最も人材育成に寄与するポイントにフォーカス</li> </ol>
主な意見	○文言の整理をすること。
審議結果	提案内容を承認する。上記意見に留意したうえで進めること。
出席者	<p>&lt;委員・幹事&gt;</p> <p>石阪市長、高橋副市長、木島副市長、政策経営部長、経営改革室長、広報担当部長、財務部長、企画政策課長、企画政策課未来づくり担当課長、秘書課長、広報課長、総務課長、法制課長、財政課長</p> <p>&lt;説明者&gt;</p> <p>総務部長、職員課長</p>